

福島県全域にウルトラヒーローと怪獣たちが出現！
『大冒険！ウルトラマンARスタンプラリーinふくしま2017』
公式サイト本日オープン、スマートフォン専用アプリを7月13日(木)リリース！
(開催期間:2017年7月13日(木)～2017年11月12日(日)／20コース全55箇所)

株式会社Ui2（本社：東京都港区、代表取締役社長：崔 勇徹）は、株式会社円谷プロダクション（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：大岡 新一、以下「円谷プロ」）及び株式会社フレームハーツ（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：林 昌伸）と共同で、昨年、福島県の広大なエリアで開催されたデジタルスタンプラリー『大冒険！ウルトラマンARスタンプラリーinふくしま』専用ARアプリケーションに新規5コース15ポイントを追加し、更に楽しみが広がった「福島県ウルトラマンARスタンプラリーアプリ2017」を開発致しました。本アプリは今夏から秋にかけて、福島県全域の20コース全55箇所で開催されるデジタルスタンプラリー『大冒険！ウルトラマンARスタンプラリーinふくしま2017』（開催期間：2017年7月13日～11月12日）で楽しむことができます。また、円谷プロ監修によるスタンプラリー公式サイト（<http://ultrafukushima.com/>）を本日6月26日より公開いたしました。



スタンプラリーメインビジュアル ©円谷プロ

本アプリの対応機種はiPhone（5以降）及びGPS機能を搭載したスマートフォン（Android）となっており、それぞれApp Store及びGoogle Playで2017年7月13日からの配信を予定（無料ダウンロード・アプリ内課金無し）。『大冒険！ウルトラマンARスタンプラリーinふくしま2017』参加者が、GPS機能を活用した本アプリを使用して福島県内の様々な観光地に設定されたARポイントを実際に訪れることによって、AR（拡張現実）によるウルトラヒーローや怪獣、メカニックの出現を楽しむことが出来るようになっています。

アプリ内に登場する主な新キャラクターとして、フル3DCG・オリジナルSEのウルトラマンオーブ オーブオリジンがオーブカリバーを手に颯爽と登場。他にも新5コースでは今年が放送開始50年となるウルトラセブンを軸に、ウルト

ラヒーローたちの名場面を再現した対決シーンなどがARポイントに登場します。2016年コースも一部キャラクターと設定を更新し、新5コースと合わせて全55ポイントでの撮影が可能で、各コースを制覇すると使用可能になる特典画像も用意。スタンプラリーの開催期間中、所定のポイントを周りアプリ内でARキャラクターを一定数以上集め福島県内の「スタンプラリー景品交換所」を訪れると、参加賞の他、抽選で限定グッズが当たるキャンペーンも実施される予定です。メインビジュアルは「月刊ヒーローズ」にて大人気連載中のコミック「ULTRAMAN」の作者・清水栄一×下口智裕がデザイン。単行本10巻（2017年7月5日（水）発売）を記念したコラボレーション企画を本アプリ内で実施予定です。

ホーム画面



コース/ポイント選択画面



カメラ撮影画面

(ARキャラクターが登場)

※画像はオープカリバーを持つ
ウルトラマンオーブ オープオリジン



©円谷プロ

【用語解説】

AR：Augmented Realityの略で、現実の風景に情報（データ）を重ね合わせて表示する技術です。本アプリではこれを応用し、ウルトラマンや怪獣等がその場所に実在している様な写真を撮ることが出来ます。

メインビジュアルデザイン担当

清水栄一×下口智裕

脚本・メカデザイン担当の清水栄一と、メイン作画担当の下口智裕。

二人はデビュー以来、息のあったコンビネーションにより数々の作品を生み出してきた。代表作は「鉄のラインバレル」「ゲッターロボ デヴオリューション-宇宙最後の3分間-」（秋田書店）、等。

平成23年より「月刊ヒーローズ」にて『ULTRAMAN』を連載開始。ハヤタ・シンの息子である進次郎が等身大スーツを纏い異星人と戦うという斬新な作品は、単行本累計250万部を超える空前のヒット作となっている。



©Eiichi Shimizu Tomohiro Shimoguchi ©円谷プロ

■アプリの仕様について

アプリ正式名称	福島県ウルトラマンARスタンプラリーアプリ2017
対応OS	<p>【iOS】</p> <p>OS : ver9.0以上かつiPhone5以降の端末</p> <p>※タブレット端末での動作は保証していません。</p> <p>※すべての端末での動作を保証するわけではありません。</p> <p>【Android】</p> <p>OS : ver4.4以上</p> <p>※タブレット端末での動作は保証していません。</p> <p>※すべての端末での動作を保証するわけではありません。</p>
主要機能	<p>① 端末のGPS機能を活用し、アプリ内でユーザーの現在地及びキャラクターが出現するARポイントを同時に表示することができます。</p> <p>② 各ポイントで出現した3D及び2Dキャラクターを、スマートフォンのカメラ機能を使用し写真撮影することができます。</p> <p>③ 撮影した写真を本アプリから直接SNS（Facebook、Twitter、LINE、Instagram）に投稿することができます。</p> <p>④ スタンプカード機能があり、集めたキャラクターの数に応じて、アプリ限定のなりきり写真フレーム等、オリジナルコンテンツが利用可能となります。</p>
配信プラットフォーム	App Store 及び Google Play
価格	無料（アプリ内の課金要素は無し）
収録キャラクター数	合計55体（3Dキャラクター11体、2Dキャラクター44体）
ダウンロード開始日	2017年7月13日（木）

本プレスリリース画像の使用について 画像を使用する場合は ©円谷プロ を表示して下さい

■『大冒険！ウルトラマンARスタンプラリーinふくしま2017』開催概要について

スタンプラリー名称	大冒険！ウルトラマンARスタンプラリーinふくしま2017
スタンプラリー開催期間	2017年7月13日(木)～2017年11月12日(日)
内容	福島県内の7エリア・20コースに設定された全55箇所のARポイントで、本アプリを使用してウルトラヒーロー、怪獣・宇宙人、各種メカを記念撮影。 ARポイントを発見し各2017年新5コースをクリアした数に応じて県内各所の「スタンプラリー景品交換所」で参加賞がもらえるほか、抽選で限定賞品が当たるキャンペーンを実施。
ARのコース及びポイント	◆2017年新5コース 県北／県中エリア…(飯坂温泉、四季の里、岳温泉、三春ダム、岩瀬牧場) ◆2016年コース ○県北エリア…3コース9箇所(福島駅、道の駅安達、安達太良SA ほか) ○県中エリア…4コース11箇所(郡山駅、須賀川駅～松明通り、福島空港 ほか) ○県南エリア…1コース3箇所(小峰城、南湖公園) ○会津エリア…3コース7箇所(鶴ヶ城、猪苗代湖、道の駅みしま宿) ○南会津エリア…1コース3箇所(大内宿) ○相双エリア…1コース2箇所(南相馬鹿島SA) ○いわきエリア…2コース5箇所(いわき市石炭・化石館ほるる、小名浜港)
参加費	無料
公式サイト	http://ultrafukushima.com/
主催	福島県
企画制作	株式会社円谷プロダクション

【本件プレスリリースに関するお問い合わせ先】

- 株式会社 Ui2 管理部 総務担当

TEL : 03-6809-5871

Web お問い合わせ : <https://www.ui2.co.jp/jp/inquiry/>

【スタンプラリーに関するお問合せ先】

- 福島県(企画調整部地域政策課) TEL : 024-521-7121
- (株)ジェイアール東日本企画 仙台支店福島営業所 TEL : 024-973-7481